

～ 深刻化する庄内海岸林の松くい虫被害 ～ 知事、大臣が現地視察・意見交換を実施！

庄内海岸林で松くい虫被害が急速に広がる中、11月28日(金)に吉村知事が現地視察を行いました。視察後は、庄内開発協議会並びにＪＡ鶴岡、ＪＡ庄内みどり及びＪＡそでうらから松くい虫被害対策の強化について要望を受けました。その後の意見交換で知事は、「倒木による二次被害を防ぐことが最優先であるとともに、海岸林の再生に向け「庄内海岸林再生プロジェクト会議」（仮称）を立ち上げて取り組んでいきたい。」と発言しました。

また、12月13日(土)には、鈴木農林水産大臣の現地視察も行われました。視察後は、大臣と、副知事、鶴岡市長、酒田市長及び関係団体の代表の方々との意見交換が行われました。大臣からは、「庄内海岸林の再生に向けて、国と県、地元自治体、森林関係者と連携して対策を進めていく。」との発言がありました。

庄内総合支庁では、関係機関と連携を強化し、引き続き海岸林再生に取り組んでまいります。



森林整備課 普及担当 ☎ 0235-66-5534

「庄内地域議員協議会」が開催されました

11月21日(金)、庄内地域の県議会議員11名の出席のもと、「庄内地域議員協議会」が庄内総合支庁講堂で開催されました。

はじめに、荒木庄内総合支庁長が「庄内地域の最近の状況と主な施策の取り組み状況」について説明し、その後、各委員から庄内地域の行政課題や施策展開等について、多岐にわたるご質問やご意見をいただき、活発な議論が交わされました。



主な審議内容

- ・ ゆきまんてんの庄内地域での展開
- ・ 庄内浜文化伝道師の今後の展開
- ・ ふるさと回帰促進の取り組み
- ・ 若者人材、建設業の担い手の確保策
- ・ 庄内空港の機能強化策
- ・ 庄内の活性化に向けた取り組み
- ・ 松くい虫被害への対応
- ・ 酒田港の基地港湾整備の進捗状況
- ・ クマの個体管理の方法
- ・ 庄内総合支庁舎の老朽化等の状況

総務課
企画調整担当 ☎ 0235-66-5418

庄内空港に国際チャーター便が就航！ 台湾からのお客様をお迎え・お見送り

中華航空による庄内空港と台湾桃園国際空港を結ぶ国際チャーター便が11月6日(木)と11月10日(月)に運航されました。

庄内観光コンベンション協会をはじめ、県・管内市町の観光関係者は11月6日(木)に台湾から庄内へ到着したお客様をお迎えし、11月10日(月)には庄内から台湾へ出発するお客様のお見送りを行いました。両日とも酒田舞娘や山伏との記念撮影、ノベルティの配布を行い、多くのお客様からお楽しみいただきました。

今後もインバウンド誘客の促進に向けて、関係機関と連携して取り組んでまいります。



地域産業経済課観光振興室 ☎ 0235-66-5492

「庄内浜の魅力を未来へつなぐ」 第8期庄内浜文化伝道師、27名を新たに認定



山形県庄内浜では約130種類の魚介類が水揚げされ、四季折々の旬の地魚が楽しめます。

この魅力を広め、庄内浜の豊かな海の幸と食文化を次世代に継承するため、県では「庄内浜文化伝道師」を認定し、魚の特徴や調理法を伝えながら魚食普及を推進しています。

今年度は8年ぶりに試験を実施。新たに27名を認定し、11月26日(水)に認定証交付式を開催しました。式後には調理実技講習会も行い、認定者のスキルアップと交流を図りました。

認定制度は、平成19年度に始まり、認定者は

累計308名となっています。認定された皆さんには、庄内浜産水産物の魅力を県内外へ発信する重要な役割を担っていただいています。魚のさばき方や調理法、旬の情報は本やSNSだけでは伝えきれず、人から人へ直接伝えることが不可欠です。近年は温暖化の影響により庄内浜に水揚げされる魚種が変化しており、また、生活様式の変化が食文化へ与える影響も懸念されています。

今後は、伝統を守りつつ新たな食べ方を提案し、情報共有や交流の場づくりによるネットワーク強化と人材育成を進めながら、庄内浜の魅力を積極的に発信していきます。

水産振興課 振興普及担当 ☎ 0234-24-6045



やまがたフラワーフェスティバル2025 を開催しました！

10月17日(金)から19日(日)まで、県内最大の花のイベントである「やまがたフラワーフェスティバル2025」を小真木原公園内「つるしんアリーナ小真木原」で開催しました。

庄内地域での開催は4年ぶりであり、全県規模の品評会の開催、高品質な県産花きの展示・販売、農林大学の学生が講師を務めた寄せ植え教室、庄内の生花商によるフラワーアレンジメント体験等が行われました。

色とりどりの花とその香りに包まれた会場は、県産花きの観賞や購入に訪れた来場者で賑わい、来場者からは「県内で栽培されている花の種類が多くて驚いた」「ぜひ家に花を飾りたいと思った」といった感想が寄せられました。



農業振興課 農産園芸担当 ☎ 0235-66-5521

～ 若者が継承する島の神楽 ～

「飛島神楽保存会」がやまがた景観賞奨励賞を受賞！

第38回「やまがた景観賞」（山形経済同友会実施事業）において、本県唯一の有人離島・酒田市飛島の「飛島神楽保存会」（事務局 合同会社とびしま）が、奨励賞を受賞しました。

「やまがた景観賞」は、有形無形を問わず、故郷の歴史や文化、美しい自然や景観を保護し、守り育て、活力ある地域づくり、街づくりに取り組む事例を顕彰するものです。

飛島神楽は、飛島の法木地区で毎年4月に行われる例大祭で演じられる神楽です。人手不足により継承が困難となっていました。が、「飛島神楽保存会」が、島に移住した若者を中心に結成され、約10年かけて再興しました。

男性が担うものとされてきた祭りの象徴的な存在である天狗舞を、島民の理解を得ながら、移住した女性が舞うなど、新しい形を取り入れながら伝統文化を継承しており、地域の活性化につながるものと期待されています。

総務課 企画調整担当 ☎ 0235-66-5417



命の大切さや看護師の魅力を体感 看護師体験セミナーを開催



高校生を対象に看護師体験セミナーを10月23日(木)に日本海総合病院で、同30日(木)に鶴岡市立荘内病院で開催し、庄内地域の高校生たちに仕事体験により看護師について理解を深めてもらいました。

看護師の仕事に魅力を感じてもらい、将来の看護師確保を図るため平成25年度から開催しています。日本海総合病院では30名、鶴岡市立荘内病院では20名が参加しました。

セミナーでは、血圧や脈拍の測定、新生児のお世話体験、車椅子への移乗などの実技体験、集中治療室などの院内見学を行いました。また、病院に勤務する看護師と懇談の場を設け、実際の仕事について話を聞くことができました。

参加者からは「看護師になりたい」「命の大切さや看護師のやりがいを感じた」などの感想がありました。

保健企画課 企画調整担当 ☎ 0235-66-4932



本物の楽器にびっくり！ 楽しかったよ 「わくわく音楽会」

庄内総合支庁、2市3町及び子育て支援団体からなる「庄内地域子育て応援協議会」では、11月23日(日)、三川町子育て交流施設テオトルにおいて「わくわく音楽会」を開催しました。

乳幼児の親子135人が参加し、酒田吹奏楽団の生演奏に合わせて大好きなアンパンマンやアニメのテーマ曲を歌ったり踊ったり、曲あてクイズを楽しんだりしました。ダンスのお姉さんと一緒に体を動かすこどもたちの笑顔があふれ、参加した親からは「本格的でびっくり」「こどもが楽しそうでうれしい」といった声が寄せられました。

当協議会では、今後も地域の子育てを応援していきます。



こども家庭支援課 子育て支援・女性青少年担当 ☎ 0235-66-2104

～ 庄内で見つける！私らしいつながりと居場所 ～ しょうない暮らしオンライン移住セミナーを開催

地方暮らしや庄内へのU I J ターンに関心がある女性を主なターゲットに、先輩移住者などをゲストに迎えたオンライン移住セミナーを11月15日(土)と12月13日(土)に開催し、多くの移住関心層の方々(11月：31名、12月：48名)にご参加いただきました。1回目は「働き方」をテーマに、庄内への移住後に多様な働き方を実践している方々を、2回目は「コミュニティ」をテーマに、移住後の孤立を防ぐため、庄内地域で移住や子育てに関するコミュニティを立ち上げている方々をゲストとして、それぞれの移住の経緯や庄内での暮らしぶりなどをお話しいただきました。

参加者からの「地域のコミュニティにどのように入り込んだらよいか」といった質問に対して、ゲストから経験談やアドバイスをお伝えすることで、不安を解消し移住への一歩を促しました。

総務課連携支援室 ☎ 0235-66-5446



～ 農業をはじめてみませんか？ ～

「新規就農者等研修・交流会」を開催しました！！



露地ねぎ圃場視察の様子

11月19日(水)、新規就農者の仲間づくりを目的とした研修・交流会を開催し、就農希望者も含め、57人の方々に参加いただきました。

当日は、実践事例として、鶴岡市羽黒町の新規就農者の露地ねぎ圃場と米乾燥調製施設を視察しました。参加者からは、「ねぎのブランド化を図る上で意識したことは？」「今後の規模拡大にどのように対応するのか？」といった質疑応答が活発に行われました。

また、視察後は10人程度のグループに分かれて交流会を開催しました。交流会では、参加者同士の意見交換や就農希望者への助言等が行われ、「今後の農業経営における大きな気付きとなった」等の感想をいただきました。

農業技術普及課 経営企画担当 ☎ 0235-64-2103

庄内建設フェスタ2025 たくさんのご来場ありがとうございました！

こどもたちに、より早い段階から地元建設業を知ってもらい、興味を持っていただくことを目的として、山形県建設業協会鶴岡支部、酒田支部の青年部と共に、小学生以上を対象とした建設の仕事を体験・学べるイベント「庄内建設フェスタ2025」を11月1日(土)にいろり火の里なの花ホールで開催しました。



高所作業車への乗車



VRシミュレータ体験

庄内では初開催となったこのイベントには、約400人の方からお越しいただきました。高所作業車への乗車や重機体験、VRシミュレータ体験や測量器具を使用した宝探しチャレンジなど、見て・触れて・楽しんで、建設業について体験していただきました。

建設総務課 建設技術・事業調整担当 ☎ 0235-66-5569

庄内“冬”の観光キャンペーン 『アナタへおくる冬ものがたり』 開催

庄内観光コンベンション協会では、庄内地域の冬の風物詩である寒鯉まつりや新酒、温泉等を満喫いただく観光キャンペーン「アナタへおくる冬ものがたり」を12月1日(月)から3月31日(火)まで実施しています。

キャンペーン期間中は、寒鯉まつりやラーメンフェスタなどのイベントや立ち寄り観光施設等を巡るデジタルスタンプラリーのほか、庄内エリア・戸沢村の宿泊施設に1泊以上ご宿泊された方を対象としたプレゼント企画、ひな展示を巡るクイズラリーなど、庄内の魅力を存分にお楽しみいただける企画を展開します。

庄内で冬の始まりから春の訪れまでをぜひお楽しみください。

地域産業経済課観光振興室 ☎ 0235-66-2126



↑
庄内“冬”の
観光キャンペーン



↑
庄内の冬満喫
デジタル
スタンプラリー



↑
泊まって当てよう
キャンペーン

「食の都庄内 天然ふぐキャンペーン」を開催中

感謝を含めて30名様に3,000円分のお食事券をプレゼント！

天然ふぐキャンペーンを今年も開催しています。

トラフグはもちろんのこと、マフグやヒガンフグなど、多くのフグ類が水揚げされる庄内浜の天然ふぐ料理をぜひこの機会にお楽しみください。今年はキャンペーン10年目を記念して、アンケートに回答して応募いただいた方の中から抽選で、例年の3倍にあたる30名様に3,000円分のお食事券をプレゼントします。

キャンペーン参加店全店で使えますので、どんどんご応募ください。

○キャンペーン期間

11月30日(日)
～3月15日(日)

○参加店

庄内の旅館、飲食店18店舗
(鶴岡市12店、酒田市6店)

おかげ様
で
10年目♪



↑
詳しくはこちら



水産振興課 振興普及担当 ☎ 0234-24-6045

環鳥海の日本酒キャンペーン 開催中！

～日本酒を買って素敵なプレゼントを当てよう！～

鳥海山をまるっと囲んだ環鳥海エリア(秋田県由利本荘市、にかほ市、山形県酒田市、遊佐町)の酒蔵の日本酒を2,000円以上購入して専用WEBページから応募する

と抽選で50名様に素敵なプレゼントが当たります。

対象の酒蔵13社のうち、8社が酒田市・遊佐町の酒蔵です。日本酒が美味しい季節になりました。この冬は環鳥海エリアの酒蔵自慢の日本酒をお楽しみください！

詳しくはこちら →



地域産業経済課観光振興室 ☎ 0235-66-5493

庄内一羽田線 今がチャンス！

こっぱやぐ(早朝)割・
あんべいい(増便)割キャンペーン

庄内空港利用振興協議会では、庄内空港発着の早朝便(393便、394便)、期間増便(1071便、1072便)にご搭乗いただく方を対象に、ANAサイトで宿泊付き往復航空券をお得にご利用いただける割引クーポンを発行するキャンペーンを実施中です。

お得なキャンペーンを活用して、全国各地の冬の味覚を味わう旅にお出かけしてはいかがでしょうか。

詳しくはこちら →



総務課連携支援室 ☎ 0235-66-5442

冬もクマに注意！

今年は冬に入っても多数クマが目撃されており、県では人身被害を防ぐため、注意警戒を呼びかけています。

- 各市町の公式LINEなどでクマ出没情報を受け取るようにし、**出没地の近くに行くときは十分注意**しましょう。
- クマを誘引しないよう、家の周囲に取り残しの果実や野菜、生ゴミなどは放置しないようにしましょう。
- 万一、クマに出会ったら、背を向けず、落ち着いてゆっくりその場を離れましょう。

環境課 環境企画・自然環境担当 ☎ 0235-66-5706



雪下ろし・除雪作業中の事故に注意！！

例年、雪下ろしや除雪作業中の転倒、転落などによる事故が発生し、多くの方が被害に遭われています。

「自分は慣れているから大丈夫」と思わずに、**一人での作業を避け、命綱を装備する**など安全に除雪するよう心がけましょう。

どうしても雪下ろしが必要な時は万全な体制で



総務課防災安全室 ☎ 0235-66-5453

地吹雪で動けなくなったとき

～もしもの時のお願い～

いよいよ冬の厳しさが増してくる時節です。もしも地吹雪等に遭遇し避難される時は、除雪作業や救助活動の妨げにならないよう、皆様には次の対応をお願いいたします。

- 車の所有者がわかるように、連絡先などを書いたメモを車内の見やすいところに置きましょう。
- 車の鍵はつけたままにしておきましょう。



皆様のご協力をお願いいたします。

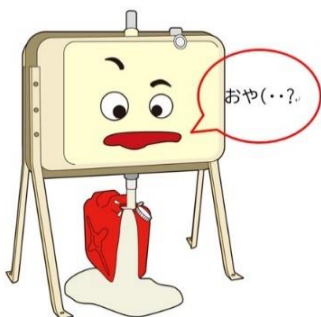
また、過去10年間で吹雪により通行規制となった箇所を地図に示した「吹雪による通行規制箇所図」や、「地吹雪備えていますか？」のチラシを作成しましたので、ご参照ください。詳しくはこちら



道路計画課 維持管理担当 ☎ 0235-66-5617

ホームタンクからの油流出にご注意を！

灯油の使用が増える冬場は、ホームタンクからの油流出事故が多発します。**灯油の小分け中は、その場を離れないようにしてください。**



また、油流出事故は、早期対応が被害の拡大防止につながります。川や水路・側溝で油膜を見つけたら、消防、警察、市役所・町役場や総合支庁にご連絡ください。

環境課 環境保全担当 ☎ 0235-66-4744

松くい虫被害木による倒木被害等にご注意ください！

松くい虫被害の拡大に伴い、枯れたマツの幹折れ、枝の落下、倒木による人的被害が発生する恐れがあります。**枯れたマツには近づかないよう**ご注意願います。

また、枯れたマツは乾燥して、火が付きやすいため、枯れたマツのある林の近くで**たき火、野焼き等の火を使う行為は絶対に行わない**でください。



森林整備課 普及担当 ☎ 0235-66-5534

発行／山形県庄内総合支庁 総務企画部総務課 総合案内窓口

〒997-1392 山形県東田川郡三川町大字横山字袖東19-1 TEL:0235(66)5598 FAX:0235(66)2835

山形県ホームページ
庄内総合支庁ニュース



山形県庄内総合支庁
公式Instagram



山形県庄内総合支庁
公式Facebook

